

## 第5回八王子市職拡大闘争委員会

### (経過・日程)

別紙

### (報告事項)

1. 第3回事業本部総会 12/12
  - ・各部会代表者、構成組織代議員の出席のもと開催されました。
  - 一年間の取り組みを確認するとともに、新年度の事業計画方針(前回の拡大闘争委員会資料参照)予算案を確認しました。

### (協議事項)

#### 1. 新年度人員協議

##### (1) 各職場の協議について

###### ①学校給食管理員制度構築に向けた新年度の体制について

- ・学校改革検討会の中間まとめを基本に、給食管理員の業務内容、権限、責任、研修体制等新年度に向けて整備します。
- ・臨職併用方式に置ける臨時職員を(任期付)短時間職員制度導入を前提に、学校改革を推進する地域雇用に切り替えます。

###### ②会計課の主幹職配置

- ・収入役を廃止し会計管理者とした経過を検証した上で協議します。

###### ③総務部総務課(統計担当)

- ・2010年国勢調査に向けた職員体制の整備を進めます。なお、任期付職員の配置については、育事休業以外の対応であることから慎重に協議するとともに、任期付短時間職員制度の導入も同時にスタートさせることを前提に協議します。

##### (2) 再任用・再雇用について

###### ①再任用の採用 11月に採用通知を発送しました。

###### ②具体的な職場配置について考え方を早急に提示される予定です。

###### ③その上で、再雇用職場の確定(再任用配置の目途がつき次第)募集し、

###### ④再雇用配置の決定を、2月初旬を目指して進めることとします。

\*一般嘱託配置についても平行して確定し、職員の確保を求めます。

##### (3) 脱単純労務職化を基本とした現業職員の新規採用について

- ・脱単純労務職化にともなう業務水準確保、人材育成は、悪化する財政状況の中でも公共サービスの水準を維持するために不可欠な取り組みです。
- ・「市民の命と生活を守るセーフティネット確保」のため現業公共サービスを最大限有益に発揮するための新規採用として交渉を強めます。

## 2. 臨時非常勤職員の取り組み

- ・格差是正闘争本部を基本に、嘱託職員と臨時職員のあり方、組織的な位置づけ、責任、権限、雇用期間の考え方、現状における法的な位置づけなど基本的な考え方を整理します。
- ・上記で整理した、基本的な考え方を前提に新年度に向けた賃金、休暇制度、雇用期間、労働安全衛生、福利厚生等具体的な処遇改善に向けた協議を進めます。
- ・協議、交渉に当たっては、当事者(臨職組合=小林委員長)が参加できる体制を整えます。

## 3. 各検討委員会中間まとめ

### (1) 健康福祉あり方検討会

- ・12月26日に全体会を開催し、各分科会の報告をうけ「中間まとめ」を確認しました。今回のまとめは、中長期的な課題や現状の問題点を明らかにすることにより、健康福祉部の今後の業務のあり方、必要な組織体制について、現段階における方向性を示したもので、引き続き検討を継続します。
- ・なお、新年度に向けた短期的な課題と中・長期的な課題とに分けて、より現実的に対応します。
- ・また、健康福祉部全体の報告会を1月中旬に開催し、状況を共有するとともに、今後の取り組みについて職場全体で確認します。

### (2) 学校改革検討会

- ・12月25・26日に学校職員全体の検討会報告を行ないました。
- ・この報告会に踏まえ、各地域単位での具体的な検討を1月～2月にかけて実施します。各地域のは当面「基本構想・ゆめおりプラン」にある6地域とします。
- ・なおこの検討は、学校改革検討会を構成する、学校職員、保育園、児童館、清掃に加え各地域の事務所など地域の公共サービス機関全体の取り組みとします。

### (3) その他

#### ①水循環労使検討会

検討会開催にむけて、参加者の集約を行います。

#### ②地域サービス労使検討会

当局側との意見交換を行い、今後の協議の進め方について確認しました。

### 3. 国際交流推進の取り組み

①都本部国際交流推進事業の一つであるラオス子どもの家支援事業をサポートする取り組みとして組合員への参加を求めることとします。

■「ラオス子どもに家」支援チャリティライブ&トーク

日 時 2009年1月31日 午後2時から

場 所 JICA地球の広場

②八王子市友好都市交流の一環として、職員間の人事交流が行なわれていますが、その際に組合の国際交流推進事業としての視点から、お互いの理解を深め、都市職員としての交流を進める機会とします。

そのために、今回友好都市交流関係所管職員を研修派遣することとします。

■「台湾高尾市」交流

日 時 2009年1月30日（金）～2月2日（月）

派遣者 佐藤 高広さん（学園都市文化課）

事業方法は八王子市観光協会主催の「ランタンフェスティバルツアー」にて実施し、参加費及び保険料についてのみ組合負担とします。

### 4. 旗開きの考え方

・倒産、廃業、解雇など深刻な経済不況と混迷する経済政策、高齢者、障がい者、低所得者層の生活危機の中での開催となります。

・非正規雇用労働者の生活と権利を守る闘いの宣言の場とします。…政権交代で政治の信頼、社会の信頼(行政の信頼)を幅広い招待者へのメッセージとします。

・上記に踏まえ、従来と比べて質素な運営とし、節約した経費を地域の労働組合、弁護士など諸団体とともに設立を目指している「総合生活相談センター」の立ち上げ資金の一部など非正規雇用労働者等を守るための取り組みに活用します。

### 5. 組合員手帳の誤植について

・組合員手帳について組合員の皆さんご協力いただき、アンケート調査を行い、使用頻度などの結果を受け今年度も配布することとしました。その際、いただいたご意見のなかから、より利用し易い、便利な手帳にするために市内の電話番号一覧など取り入れてきました。

・しかし、印刷の段階でデータの変換ミスが発生し、誤ってそのまま印刷されてしまいました。

・該当職場には大変ご迷惑をお掛けしましたことを、お詫びするとともに、現在業者側の申し出により、電話番号の部分のみの差込方式による訂正版の作成を進めていますので、出来上がり次第配布します。